



大正だより

令和8年7月1日
台東区立大正小学校
校長 石原 淳



大正小HP

子供はまだ「夜明け前」 子供らしく過ごす時間には大きな意味があります。校長 石原 淳

「まだこんなこともできません。先が思いやられます。」
「このままで大丈夫でしょうか。とても不安です。」

家庭訪問や個人面談で保護者の方からよく寄せられる言葉です。子育ては長丁場なので、どうしても焦りを感じる時があります。友達と比べたり、きょうだいと比べたり、果ては定かでない自分の子供時代の記憶と比べたり…。でも「人生時計」で考えてみると、子供はまだ「夜明け前」なのです。



日本人の平均寿命は、男性が約81歳、女性が約87歳です。これを1日、つまり24時間に置き換えてみる考え方が「人生時計」です。すると、20歳でやっと午前6時、本格的に活動を始める時刻になります。小学生は、6年生が12歳として午前4時前、1年生は7歳としても午前2時過ぎとなり、多くの方がまだ眠っている時間帯にあたります。

私たちが毎日健康に活動できるのは、十分な睡眠があってこそです。眠りが足りない日は頭が冴えず、よく眠れた日は気持ちよく過ごすことができます。早く起き過ぎれば眠くなり、反対に寝過ぎれば頭がぼんやりします。

「人生時計」で考えてみても、同じことが言えるのではないのでしょうか。人生時計における「起床」が午前6時、つまり20歳だとすれば、それまでの子供時代は、大人として生きていくための力を蓄え、土台をつくる大切な時間なのだと思います。学ぶこと、遊ぶこと、友達と関わること、失敗すること、挑戦すること…。その一つ一つが、これからの長い人生を支える力になっていくのです。

だからこそ、子供時代を子供らしく過ごすことには大きな意味があります。無理に急がせたり、大人と同じ姿を求めたりするのはなく、その子なりの歩みを見守りながら成長を支えていきたいものです。

今、目の前にいる子供たちは、まだ「夜明け前」です。無理に起こしてあれもこれもと求めるのではなく、時には焦らず、できるようになるまで見守る心のゆとりを大切にしたいものですね。

学校からのお知らせ

○着衣泳 2日(木) ※4・5・6年生のみ

日本赤十字社の方を講師にお招きし、指導を行います。水の事故に備え、命を守るための学習です。

【準備していただく物】 ※それぞれに記名をお願いします。

- ・通常の水泳学習の用具(プールカード含む)
- ・清潔な長袖、長ズボン
- ・洗ってある清潔な靴
- ・空の2Lペットボトル1本
- ・Mサイズのビニール袋2枚(指導用+濡れた服を入れます)

○セーフティ教室 13日(月) 5校時:1~3年生 6校時:4~6年生

全学年を対象に、タブレットの使い方や、インターネットやスマートフォンを使用することで予想されるトラブルについて、講師の先生よりお話をさせていただきます。保護者の方もぜひ、ご参加ください。

○通知表(あゆみ) 詳細につきましては、先日配付したお手紙でご確認ください。

○夏休みの課題 詳細につきましては、後日連絡します。

○定期健康診断について

学校での検診を受けられなかった方に、「欠席者検診(〇〇科)」というお知らせをお渡ししています。なるべく早めに指定(学校医)の病院で受診し、用紙を学校へ提出してください。また、定期健康診断の結果の一覧を7月中に配付します。ご確認ください。

○1学期終業式 17日(金)【下校】12:30頃 4時間授業 給食はありません。